

秋日和と名のつくような上天気を「空の天井がぬけたような」と表現した人がいましたが、秋は一年中で一番、空が楽しい季節です。すじ雲やいわし雲、うろこ雲、ひつじ雲、目を凝らすと青く澄んだ空に赤とんぼの群れが飛んでいたりと。夕暮れ時は、雲が輝き夕焼けの朱色が刻々と変わっていく美しさ。でも、岩手の朝晩は、先日まで真夏日があったのがまるで嘘のように、最低気温が14度になるなど、寒く感じるようになりました。

九月になり、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

秋は行事が目白押しです。「敬老の日」「お彼岸」。また、食欲の秋！ですから、恒例の「サンマ焼き」など。これは“秋にはサンマを炭火で焼いたのが食べたい”という声から始まり、毎年各施設ごとに水揚げされた旬のさんまを三陸や北海道から取り寄せて、イベントを行っています。

不思議なもので、普段はスプーンで食べている方が、箸を使って器用に骨つきサンマを食べている姿を見て以来、とても感動して『秋刀魚大会』は、毎年の行事になりました。ここ3、4年、サンマは集めるのがとても大変でしたが、今年は豊漁のようですから、お楽しみにお持ちください。

さて行事のトップを切ってもうすぐ敬老会です。今年もデイサービスのスタッフが中心になって、各施設でそれぞれ趣向を凝らした催しを開催します。例年どおり、皆様に「ぽえむの森」が素敵な置き物を作っていますよ。今年は、福を呼ぶふくろうの置物と、それに名入りのタオルと紅白のお饅頭を添えて、弊社をご利用の皆様全員にささやかなプレゼントをご準備させていただきますのでご笑納ください。

ここに九月分の請求書を同封いたします。ご不明な点はお気軽にお問合せください。気温差のある季節ですから、体調には十分お気を付けてくださいますようお願い申し上げます。



ケアセンター福寿制作

令和7年9月10日 総施設長 神原美智子

夏の収穫物でピザ作り
〈徳寿の森〉

去り行く夏に花火大会 〈加賀野〉